

10 月 3 日 : 大引けにかけていくつかの大型株が指数を支える

VN 指数は多くの取引時間中で下落していたが、大引け間際にいくつかの大型株の反発が指数を下落から救うこととなった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.13% 上昇し 992.45 ポイントで取引を終えた。

ベトナム投資開発銀行 (BID) は 2.6% 上昇し、ビナミルク (VNM) が 1.6% 上昇したことが指数を大きく支えた。

いくつかの大型株は後場に上昇した。ビンホームズ (VHM)、テクコムバンク (TCB)、フーニュアンジュエリー (PNJ) などが上昇した。その他、ベトコムバンク (VCB)、ビンググループ (VIC)、ビンコムリテール (VRE)、ベティンバンク (CTG)、FPT コーポレーション (FPT)、サイゴン証券 (SSI) などは下落していたが最終的に変わらずで取引を終えた。

VN30 指数の中では、11 銘柄が下落(前場には 20 銘柄が下落)、12 銘柄が上昇し、7 銘柄が変わらずで取引を終えた。

ペトロベトナムガス (GAS)、サイゴンビール (SAB)、HD バンク (HDB) などは 1% 以上下落し相場の重荷になった。

バオベト証券によると、短期的には第三四半期に好決算の発表が期待できる銀行、小売、不動産、電気、ゴムなどが注目を集めるだろうとのことだった。

VN 指数は 998-1004 ポイントを上限、980-985 ポイントを下限とした範囲で上下する壁が出来ていると見る。市場が上昇する前に上下が続くだろうと予想した。

長期的には、1000-1005 ポイントの抵抗線を抜き、さらなる上を目指すという楽観的なシナリオを維持すると語った。

大型株の支えが無く、HNX 指数は 0.05% 下落し 105.21 ポイントで取引を終えた。

流動性は改善し、出来高は 2 億 1470 万株、売買代金は 6.7 兆ドンが取り引きされた。

外国人投資家は売り越しをやめる気配がなかった。8 営業日連続の売り越しとなった。

ハノイ取引所では 40 億ドンの買い越しだった。

ディスクレーマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。